

一般質問の会議録全文は  
町のホームページから検索できます

## 町政に関する

### 一般質問の主題

#### 川上 力

○病児・病後児保育の事業実施を ○PFI方式で小中学校の普通教室にエアコン設置を ○国保税の納期回数を増やして負担感軽減を ○自治会のコミュニティ醸成に支援拡大を ○安全な道路環境の整備促進を

#### 荘子 敏一

○障害者差別解消法への町の対応

#### 鈴木 勉

○介護予防事業におけるウォーキング関連予算の全面カットの復元と年度内の事業再構築を ○松伏記念・総合公園及び県営緑の丘公園にドッグラン設置を

#### 堀越 利雄

○国土交通省交通政策審議会の、東京8号線の延伸に関する答申と今後の推進活動 ○企業誘致と企業立地支援 ○東埼玉道路の進捗

#### 山崎 隆一郎

○大規模災害への備えを強化  
○高齢社会に対応した高齢者サービスの実施

#### 福井 和義

○魅力ある学校教育で人口減少を解決

#### 鈴木 勝

○人の一生と行政の関わり ○婚活イベントをおこなえ  
○婚姻届 ○不妊治療助成金 ○母子手帳 父子手帳  
祖父母手帳 ○出生祝い ○入学祝い金 ○60歳を祝う会を行え ○敬老祝い金 ○介護事業 介護予防  
○非課税世帯 身よりの無い方の葬儀へのサービスは

#### 増田 等

○人口減対策としての「新市街地整備プロジェクト」の現時点での進捗状況等 ○松伏ブランドの構築を ○町に人を呼び込む情報発信を ○町の公共交通の利便性向上を ○国の地方創生交付金等の活用状況

#### 松岡 高志

○デジタル防災行政無線で防災力の強化を  
○町の実情に合った洪水ハザードマップの策定を  
○首都直下地震への備えは万全か  
○地方創生事業「松伏町の特色を活かした教育環境の充実」

#### 長谷川 真也

○排水路清掃 ○自治会運営の向上  
○自主防災組織のさらなる向上 ○自治会活動魅力アップ事業

#### 平野 千穂

○学童保育料の負担軽減、指導員の処遇改善、施設の増設を ○町外での窓口払いをなくすため、子ども医療費助成制度の改善を ○防犯灯のLEDへの交換時期を早め、夜道を明るくせよ

#### 吉田 俊一

○松伏中学校前の道路の水たまり解消と、注意標識の設置を ○在宅介護への経済的支援を。廃止された寝たきり老人手当の支給要件の見直し復活を求める ○高齢者のための交通手段の確保のために町として具体的な行動を ○負担能力をこえる課税が危惧される国民健康保険税の値上げを撤回せよ

## 12人の議員が町政を問う

## 川上 力 (公明党)

**Q** 病児・病後児保育の事業実施を

**A** 計画期間の間に、実施を検討

**問** 「緊急サポートセンター埼玉」に委託して病児・病後児保育の事業を実施すべきではないか。

**答** 福祉健康課長 松伏町子ども・子育て支援事業計画で、事業の実施を位置付けている。事業計画の実現を目指して「緊急サポートセンター埼玉」の活用を含め、委託先の確保や事業の運営方法などについて計画期間の間に、実施を検討していく。

**問** PFI方式で小中学校普通教室にエアコン設置を。

**答** 教育総務課長 PFI方式は財政負担の縮減が可能となる場合もあるがデメリットもある。エアコン設置は特定の学年に先行設置するのではなく、一括して設置した方が良く考えている。どのような方針で進めていくのか、十分研究していく。

**問** 国民健康保険税の納期回数を増やし負担感軽減を。

**答** 住民ほけん課長 納期回数を増やすと負担感の軽減に有効と思われる。経費面や他の税金等とのバランスを総合的に勘案して考えていく。

**問** 富士見市にはコミュニティ施設整備補助金がある。町道と私道が混在する地域などで、道路や排水溝整備に活用できる。町でも導入を検討してはどうか。

**答** まちづくり整備課長 コミュニティ施設整備補助制度を実施している市町の状況を確認するとともに、導入の必要性や他の手法等も含め、調査・研究していく。





## 莊子 としかず (新自民クラブ)

**Q** 合理的配慮をしないのも差別だ

**A** その新しい概念を周知する

**問** 松伏町では、障害者差別解消法への対応に向けたガイドラインはまとめ、各課に周知したのか。

**答** **福祉健康課長** 「対応要領」にまとめ、総務課長、福祉健康課長連名で職員への周知を依頼した。

**問** 町や教育委員会が主催するスポーツイベントや教室では障害者差別解消法を順守して開催するの  
か。

**答** **福祉健康課長** 法に基づき、障害を理由に権利利益を侵害しない義務が生じ、町や教育委員会が主催するスポーツイベントや教室はその規定を遵守して開催していく。具体的には「対応要領」に即して、事務、事業を実施していく。

**問** 役場窓口での障害を抱えた人に対する「合理的配慮」はどのようなものか。

**答** **福祉健康課長** 「対応要領」に、窓口での合理的配慮を次のように掲げている。

- ①合理的配慮に当たり得る物理的環境への配慮。
- ②合理的配慮に当たり得る意思疎通の配慮。
- ③ルール・慣行の柔軟な変更。

**問** 「合理的配慮」の概念をわかりやすく説明せよ。

**答** **福祉健康課長** 一般的に行う方法と異なる方法を用いる（必要な調整）。困難に対応する必要がある（特定な場合に必要）。周囲が許容できないような多大な影響がない、多額の経費がかからない（過度の負担を課さない）。これが「合理的配慮」である。



役場窓口には「弱視レンズ」が必要な方に読みやすい文書が揃っていますか



## 鈴木 勉 (無所属クラブ)

**Q** 大規模公園にドッグラン設置せよ

**A** スペースの確保が困難

**問** 愛犬家からドッグラン設置の要望が高くなっており、町内の大規模公園である松伏記念公園・総合公園や県立緑の丘公園内にドッグランを設置する考えはないか。スペース確保が困難なら、時間限定で簡易的な設置方法もあると思うが町の考えは。

**答** **新市街地整備課長** ドッグラン設置には、最低でも300平方メートルから500平方メートルが必要となる。松伏総合公園・記念公園内の多目的運動場は、運動競技に支障なくこのスペースを確保することは難しい。簡易的、時限的な設置提案もあったが、囲い設置に手間や費用、管理面の課題があり設置は困難である。

**問** 県営緑の丘公園内では、スペースも十分あると思うが設置の考えは。

**答** **新市街地整備課長** 県は、現時点で設置計画がない。当公園は、自然公園と位置づけられており、このコンセプトを壊さぬよう管理することも重要。愛犬家とそうでない方、双方の意見を踏まえた上で、研究していく課題と考えている。

その他、一般質問では、介護予防事業におけるウォーキング関連予算全面カットの復元と事業再構築を求めて質問しました。



草加公園に設置されているドッグラン



## 堀越 利雄 (町民クラブ)

**Q** 国土省交通政策審議会の答申は

**A** 押上から野田市迄位置づけられる

**問** 東京8号線に関し、4月20日に国土交通省交通政策審議会の答申があった。今回の答申をどのようにとらえているか。

**答 企画財政課長** 東京8号線の延伸として、埼玉県東部及び千葉県北西部と都心部とのアクセス利便性の向上を期待する内容。押上から野田市までの区間が位置付けられた。また、茨城県西部、南部地域へのさらなる延伸について検討されることになった。

**問** 事業性に課題があり、複数の都県にまたがる路線で関係団体が協調して事業性を確保するのは相当難しいという見解が示されている。今後の推進活動は。

**答 企画財政課長** 事業計画については、事業主体、事業の採算性など関係地方公共団体と協調しながら、推進活動に取り組む必要がある。

**問** 埼玉県内の企業立地支援ガイドを見ると、川越市、狭山市、熊谷市をはじめ、積極的に企業誘致を行っていて、地元住民の雇用促進や税収入の増加な

どメリットが多い。町では企業立地優遇制度を取り入れ、企業誘致を推進する考えはあるか。

**答 町長** 今のところ考えていません。



鉄道誘致立看板

## 山崎 隆一郎 (公明党)

**Q** 大規模災害への備えの強化は

**A** 役場は震度7でも崩壊危険が低い

**問** 熊本では震度7クラスの地震が複数回発生した。このような場合、役場の耐震性に問題はないのか。

**答 総務課長** 現在の耐震基準では、本庁舎・第二庁舎とも建物自体の倒壊等による致命的な被害はないとされているが、熊本地震のような震度7程度の地震が複数回おきた場合は想定されていない。今後、国土省の検討結果や方策を注視していく。

**問** 北部サービスセンターは築比地台地の上にあり、地震や河川の氾濫といった水害にも強いと考えられるので、災害拠点として強化したらどうか。

**答 総務課長** 北部サービスセンターは福祉避難所として位置づけられているので、今後研究していく。また、役場が使用出来ない場合は、松伏消防署に災害対策本部を設置することとしている。

**問** 高齢などを理由にした、自動車運転免許返納制度がある。返納制度利用者への支援が全国でも様々行われているが松伏町でもどうか。

**答 住民ほけん課長** 埼玉県内では幾つかの自治体でタクシー利用料金の助成を実施している。他の自

治体の制度を参考に研究していく。

**問** 買物難民の為に船橋市では、「地域のお店 宅配ガイドマップ」という冊子を官民一緒に作り好評であるが松伏町でもどうか。

**答 住民ほけん課長** 先進地の取り組みや企業の取り組みを参考しながら、調査・研究していく。







## 福井 和義 (無所属クラブ)

**Q** 魅力ある教育で人口減少の解決を

**A** 教職員集団の配置で課題が生じる

**問** 松伏町は急激に人口減少が進んでいる。平成28年4月1日現在の人口は3万186人、3か月で135人減少している。

松伏町の人口減少は、地下鉄8号線が開通すれば解決する。しかし、いつ開通するかは未定である。そこで今、町ができる対応を考えなければならない。今回は、魅力ある学校教育を行い人口減少を解決したい。

魅力ある学校にするには、①去年と同じという悪い習慣を改めること。②子供は誰でも無限の可能性を持っていることを認識すること。③一人一人の個性、輝きを認めること。④その気にさせること。⑤一人一人に明確な目標を持たせることである。このような新しい発想で子供の無限の可能性を信じて、学校教育を改めると、埼玉県トップの学力、体力、規律ある子供になる。

そして、ほかの市町村より松伏町の学校に通学させようと、転入、定住する家庭が増えて、人口減少は解決できる。教育委員会は、急激な人口減少をどのように考えているのか。

**答** **教育総務課長** 児童・生徒数は、子育て世代の減少に伴い減少している。学校は一定規模の集団の中で多様な考えに触れ、切磋琢磨して社会性を身につけさせる。児童・生徒が減少した場合は、教職員集団の配置において課題が生じる。



学校・家庭・地域社会が一体となった教育活動



## 鈴木 勝 (町民クラブ)

**Q** 人の一生と行政とのかかわり

**A** 各質問に対し研究していく

**問** 松伏町も婚活イベントを開催せよ。

**答** **企画財政課長** 今年度は5市1町で婚活バスツアーを予定している。町もコースの一部に採用されるよう働きかける。

**問** 婚姻届け時に記念の写真をプレゼントせよ。

**答** **住民ほけん課長** 町への愛着を持っていただくには有効と考える。手法や経費を検討する。

**問** 埼玉県では女性に15万円から30万円に、男性では10万円から15万円に拡大した、町単独の補助金を上乘せせよ。不妊治療に補助金を。

**答** **福祉健康課長** 県の補助金制度を利用してほしい。

**問** 町では母子手帳に加えて父子手帳を出している。あわせて、祖父母手帳の考えはないか。

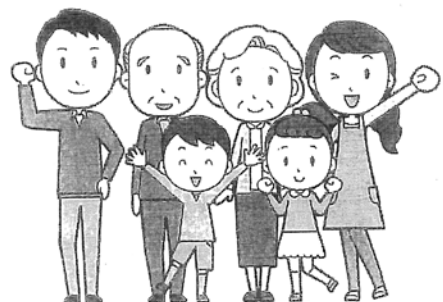
**答** **福祉健康課長** 孫や地域の子どもの育成に祖父母世代がうまくかかわっていけるように研究する。

**問** 第3子の出生に祝い金を出せ。

**答** **福祉健康課長** 子どもは町の宝と考えている。「子どもいきいき、家族にここにこ、みんなが育つ地域」づくりを進める。

**問** 小学校、中学校入学祝い金を出せ。

**答** **教育総務課長** 準要保護家庭に小学校入学2万470円、中学入学に2万3550円が出る。また、その他に60歳を祝う会、敬老祝い金の増額。地域包括センターの増設や葬儀の補助金について行いました。



生活が楽しい笑顔あふれる街づくり



## 増田 等 (自民クラブ)

### Q 松伏ブランドの構築と情報発信を

### A 松伏の良さ、強みを町内外に発信

**問** 人口増を目論む新市街地整備事業の体制と計画は。  
**答** **新市街地整備課長** 事業主体は民間による区画整理事業、公的団体による開発等多様な方策が考えられる。計画は松伏町第5次総合振興計画が平成30年度、松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略は平成31年度までとなっている。

**問** 町のイメージアップのため松伏ブランドの構築を。  
**答** **企画財政課長** 総合戦略の今後取り組むべき課題として、町の様々な施策や資源、住みやすさを広くアピールしつつ、地域資源を有効活用し、潜在的な魅力や資源を発掘し、磨き上げ、町のイメージアップを図るための松伏ブランドの構築を目指す。

**問** 町に人を呼び込み、消費を促す情報の発信を。  
**答** **企画財政課長** 松伏ブランドの構築を検討していく中で、既存の情報発信手法の展開に加え、どのような情報発信手法をとるか検討していきたい。

**問** 人口転出防止のため町の公共交通の利便性向上を。

**答** **新市街地整備課長** 東埼玉道路を活用した新規路線と「道の駅」にバスターミナル機能をもたせ、既存バス路線の乗り入れの可能性を検討した。引き続き、先行整備を含めた町内バス路線の充実、利用者の利便性向上に努める。

**問** 若者意見を活かす国の地方創生交付金等の活用を。  
**答** **企画財政課長** 採択要件を満たす場合は、積極的な活用を基本的考えとして取り組んでいく。



道の駅のイメージ

※図は、現時点でのイメージであり、今後の検討によって詳細なイメージ検討を進める予定

## 松岡 たかし (自民クラブ)

### Q デジタル防災無線で防災力強化を

### A 必要に迫られたとき対応準備する

**問** 総額1億7600万円で防災行政無線のデジタル化が完了する。災害時の情報伝達機能など防災無線システムの高度化にあわせた防災力の強化を。

**答** **町長** 国の指導でデジタル化を進めている。防災無線の目的は一方通行の情報発信・伝達であり、全地域で放送が聞きやすくなること。双方向の情報伝達など、付随的な部分は必要に迫られたときしっかり対応できるよう準備はしていく。

**問** 今年度策定される洪水ハザードマップは昨年の水害教訓に沿ったものが望まれる。避難行動に結びつく避難経路・避難場所の掲載をどう考えるか。

**答** **総務課長** 避難行動は江戸川河川事務所と避難勧告の発令タイムラインを共有し、連携している。避難場所は掲載するが、現時点で避難経路の指定はしていない。避難場所への移動は家族で話し合っていたり、出前講座等をお願いしていく。

**問** 感震ブレーカーの普及に対して、町の考えは。

**答** **総務課長** 町の地震被害想定では出火件数は最大で1件、普及促進の方法など調査研究していく。

**問** 金杉小学校の特色ある教育に、必修化となるプログラミング教育の先行導入やコミュニティスクールの設置を考えてはどうか。

**答** **教育長** プログラミング教育の先行導入は慎重にならざるを得ない状況である。コミュニティスクールは情報収集し、分析研究を進めていく。



アンサーバック機能付き「北部サービスセンター」防災無線子局



## 長谷川 真也 (町民クラブ)

### Q 排水路の維持、対策について

#### A 清潔な生活環境を確保する

**問** 排水路の悪臭や虫等の問題を問う。  
**答** まちづくり整備課長 排水路の現状を確認し、除草や堆積物などの撤去を実施している。快適な生活環境を保つためには、自治会などの協力無しでは難しい。難しい個所や危険を伴う個所は、必要に応じ対応する。

**問** 排水路の路線ごとの一斉清掃を問う。  
**答** まちづくり整備課長 各排水路の草や汚泥堆積などの状況を確認し、路線ごとの実施について検討する。清掃時期などが場合には、上流に位置する自治会と連携をはかり、効果的な清掃につとめる。

**問** ヘドロなどがたまるピットの設置を問う。  
**答** まちづくり整備課長 排水路内にピットを設け、特定の箇所汚泥を貯める方法は、有効な手段であると思われる。設置箇所や大きさなどを調査研究する。

**問** 災害対策本部と自主防災組織の連携は。  
**答** 総務課長 行政だけで行うことは困難であり、自

主防災組織への防災情報の提供や、自主防災組織相互の連絡調整を図る。本年度から松伏町自主防災組織連絡会議を開催する。

**問** 自治会活動魅力アップ事業助成額アップ。  
**答** 町長 自治会負担の軽減の観点から、連合会会長や自治会会長の意見を踏まえて検討していく。

町内排水路清掃



清掃前

清掃中

清掃完了

## 平野 千穂 (日本共産党)

### Q 学童保育の助成制度を近隣並みに

#### A 現時点では、このまま維持

**問** 本年度から学童保育料を上げたが、助成制度の予定は。保育料を近隣自治体並みに上げたのなら、助成制度も近隣自治体と同程度にすべきでは。  
**答** 福祉健康課長 就学援助児童に対し月額2千円の助成制度を予定している。  
**答** 町長 国の制度や近隣の状況を見ながら、独自の判断で運営している。現時点では、このまま維持していく。

**問** 指導員の処遇について、近隣自治体との比較は。経験年数に応じた賃金引上げは想定しているか。町が行うべき管理運営を、指定管理者が行っている。町として指導員の実態調査を行い、課題を明確にせよ。  
**答** 福祉健康課長 町が指定管理者に示している仕様を満たしているかは、気を配っている。従事者の処遇については仕様に含まれておらず、町は把握していない。内部の事柄に立入る事は出来ないと考えている。

### 子ども医療費の町外での窓口払いをなくせ

**問** 1都6県で埼玉県だけ実施していない。県内のどこの医療機関を受診しても、子ども医療費の窓口での支払いがなくなるよう求める。  
**答** 福祉健康課長 町の財源のみでの実施は難しい。県に対し補助対象年齢の拡大、窓口払いをなくすよう要望している。

近隣学童保育との比較表

|             | 松伏町           | 越谷市  | 吉川市                      |
|-------------|---------------|--|--------------------------|
| 運営          | 社会福祉協議会       | 市  | 市                        |
| 保育料         | 7,000円        | 7,000円   | 7,000円                   |
| おやつ代        | 2,000円        | 1,500円   | 2,000円                   |
| 助成制度等による保育料 | 就学援助世帯 5,000円 | 生活保護受給世帯 0円<br>前年度市町村住民税額11万円未満の場合 3,500円<br>同時利用 2人目 3,500円<br>3人目 0円 | 生活保護受給世帯 0円<br>就学援助世帯 0円 |





## 吉田 俊一（日本共産党）

**Q** 松伏中前の水たまり道路の対策を

**A** 水たまり解消の手法を検討する

**問** 雨が降ると松伏中校門西側の町道は、水たまりができ通過する車が雨水を跳ね上げている。カサを下に向け避けているが、制服をぬらしてしまう子どももいる。①道路の改善②「車の徐行」看板の設置を求める声が寄せられている。

**答** まちづくり整備課長 早期に、水たまり解消に有効な手法を検討する。看板設置は可能と考える。

**答** 住民ほけん課長 ①要介護4・5で在宅での介護サービス利用者は61人。手当を1年間支給するには366万円必要。制度の再構築は現時点では予定していない。②現場のケアマネジャーから、現場の事例、いろいろなケースの体験、声を聴き、今後の展開を考えてみたい。

### 在宅介護での支援、手当復活を

**問** 経済的な不安や心配をかかえて、在宅で介護している方に、利用料の負担軽減や財政支援が必要だ。①廃止された「寝たきり老人手当」の支給条件「非課税世帯」「6か月の在宅介護」を見直し、復活すべきではないか。要介護4、要介護5の方で在宅での介護者は何人いるのか。全員に、月5千円の手当を助成するには、財源はどのくらい必要か。②私に相談があった事例もふくめ、格差や貧困の広がりが問題になっている。安心して介護のできる支援策を、町は考えるべきではないか。



# ようこそ まつぶし緑の丘公園へ！



## 年間の行事予定



7月2日 ホタルを見にきた人達でにぎわう

- 5月…春の花まつり（こいのぼりなど）  
…盆栽まつり（団体）
- 6月…ロードサポート（花植）
- 7月…ホテルとミニコンサートの夕べ（団体）
- 10月…秋の花まつり（コスモスなど）
- 11月…探鳥会（水辺ゾーン）  
…ロードサポート（花植）
- 12月…イルミネーション  
…クリスマス・アレンジ講座
- 1月…凧あげまつり